

4月9日 福岡市議会議員選挙

大軍拡・大增税に NO!の審判を

“軍拡賛成派” 自・公・維など



市議会議員予定候補(博多区)

木村たくじ

1986年生まれ。長崎大学を卒業。千鳥橋病院
医局事務、県医労連副執行委員長を務めたのち、
現在、党職員。

岸田政権がすすめる軍事費2倍の大軍拡。暮らしを押しつぶす大增税や社会
保障のきりすてをまねく大問題です。

この軍拡は日本を守るためのものではなく、アメリカが海外で戦争をする
さいに自衛隊が参加するためのもので、国際法違反の先制攻撃に加担し、そ
のために日本や福岡が報復を受けるおそれがあるもの。防衛大臣も「大規模
な被害」を認めています。

この危険な軍拡に、きっぱり反対しているのは日本共産党だけ。共産党を
伸ばして、自民・公明・維新などの「軍拡賛成派」に審判をくだしましょう。

平和の願い、**日本共産党**に託してください

市政
でも

市長提案に100%賛成の政党・議員 では、チェックができません

自民党、公明党、令和会(維新など含む)、市民クラブ(立
憲、社民など含む)はこの4年間、市長から出された議案
が914本に対して反対は0。100%賛成です(※)。こうし
た会派が議席の8割を占めます。

日本共産党は467本に反対。48%には賛成しています。
「なんでも反対」ではなく「いいものはいい、悪いものは悪
い」としっかりチェックしています。



会派名	市長提案に賛成	反対
日本共産党	447件	467件
自民党、自民党新福岡	914件	0件
公明党	914件	0件
福岡令和会	914件	0件
福岡市民クラブ	914件	0件

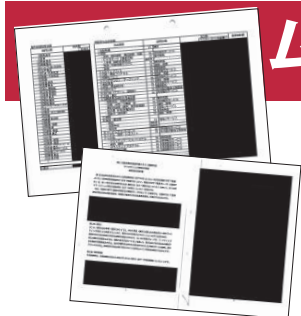
※「福岡令和会」は維新などの議員を含む。「福岡市民クラブ」
は立憲民主党・社会民主党などの議員を含む。
※2019年6月議会～2023年2月議会

ムダ・不正の追及なら やっぱり共産党!

世界水泳 電通丸投げでいいのか徹底追及

福岡市で開かれる予定の巨大スポーツイベント
世界水泳選手権。その業務委託を、市は東京五
輪で汚職・腐敗が大問題になっている電通に業
務委託。共産党が契約内容や経済効果の根拠を

求めても、黒塗りで明らかにしようとしません。
事業費や市負担は当初の2.5～3倍にふくらん
でいます。日本共産党の追及は、朝日新聞(2
月18日付)などで大きく報道されました。



共産党が入手した世界水泳の経済
効果試算、電通などとの契約書

4月9日 福岡市議会議員選挙

博多区に、共産党の議席が、「ある」と「ない」とで…大ちがい!

博多区では共産党の福岡市議の議席が前回の市議選でなくなってしまい、博多区の市民の声が届かなくなっています。

学校給食の無償化

誰も紹介議員にならない博多区の議員 おかしくない!?



子育て
応援に
全力!

私を市政に送ってほしい!

木村 たくじ

36歳

日本共産党

木村たくじさんは、学校給食の無償化を求める請願署名にがんばっています。2月7日に福岡市議会が無償化の請願が審査されましたが、共産党の議席がない博多区では誰も紹介議員になりませんでした(継続審査となりました)。あまりにも異常です。

木村さんを市政に送ってこんな状況を変えましょう!

博多区の市議の態度

鬼塚 昌宏 (自民党)	×
古川 清文 (公明党)	×
南原 茂 (自民党)	×
浜崎 太郎 (令和会)	×
福田 まもる (自民新)	×
山田 ゆみこ (市民ク)	×
川口 浩 (無所属)	×
川上 多恵 (公明党)	×

○は紹介議員になった
×はならなかった

※「紹介議員」とは、地方自治法124条で定められた、地方議会への請願書を提出するために必要な議員のことです

加齢性難聴 補聴器への補助

署名の先頭に立つ木村さん vs 背を向ける博多区の議員

高齢者
サポート
やります!

博多区の市議の態度

鬼塚 昌宏 (自民党)	×
古川 清文 (公明党)	×
南原 茂 (自民党)	×
浜崎 太郎 (令和会)	×
福田 まもる (自民新)	×
山田 ゆみこ (市民ク)	×
川口 浩 (無所属)	×
川上 多恵 (公明党)	×

○は紹介議員になった
×はならなかった

「年をとると聞こえが悪くなり補聴器がほしいが、数十万円もする。ぜひ補助を」——7500筆の署名運動の先頭に立ってきたのが木村たくじさんです。

2月6日市議会で審査されましたが、ここでも博多区の議員は誰も紹介議員になりませんでした。(継続審査となりました)。



3万2000筆が集まった国保料引下げ署名。その先頭に立ってきた木村さん(2019年)。この運動のあと、子どもの均等割が一部軽減されました。保険料そのものの引下げに全力をあげています。

共産党+市民の力で時間がかかっても 実現!

「学校にエアコンを」——はじめは行政側は“厚着しろ”“扇風機でがまんを”と言ってきました。しかし、共産党は市民とともに毎夏、学校の施設調査を行い、市議会で粘り強く要求。十数年かかって実現しました。

また、高島市長になって全く前進しなかった35人学級も、共産党が長年かかって拡大を質問。署名運動とも協力し、全学年に広がりました。



相談会やってます

ブラックな働かせ方をなくします

ひどい働かせ方をなくしたい——木村たくじさんは地域で生活・法律相談を毎月2回弁護士の方々と協力して取り組んでいます。

